

女性は“長財布”、男性は“2つ折り”

～男女とも一番人気は定番のあの色、財布選びのこだわり点は…？～

国内1,400社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田上正勝）は消費財や暮らしにまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第175号として、財布に関する意識調査の結果をご紹介します。未掲載のデータもご提供できますのでお気軽にお問い合わせください。

■ 高齢男性は財布を複数個持ち歩く傾向

ここ数年で急速に進展したキャッシュレス決済。レジでお財布を出して小銭を探す…という場面は少なくなってきました。お金をめぐる環境が大きく変化するなか、外出の必需品である「財布」に対する意識も変わってきているのでしょうか。そこで今回は財布について、あれこれと調べてみました。

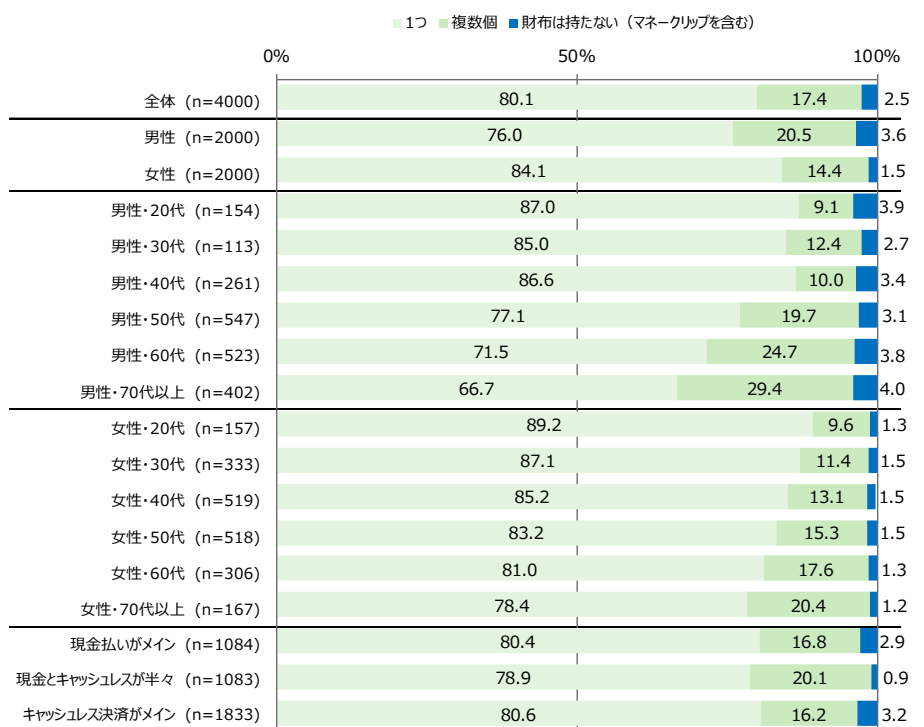
まずは、【外出時に持ち歩く財布の数】をきいてみました(図表1)。その結果、「1つ」が80.1%、「複数個」17.4%と、合わせて97.5%の人が財布を持って外出していると回答。キャッシュレス化が進んだとはいえ、現金決済のみのお店もまだ多いことから、財布はやはり外出時必携のアイテムのようです。

「1つ」が主流のなか、複数の財布を持ち歩く人の比率をみると、男性20.5%に対し女性は14.4%と男性のほうが“複数派”が多い結果になりました。男女とも年代が上がるほどに“複数派”の比率が高まる傾向があり、特に男性は50代から急増し、70代以上では3割近くに。片や女性は、70代以上でも2割にとどまり、男女間で差がみられます。また「財布は持たない」は女性が各年代で1%台前半であるのに対し、男性は2%台後半～4%と女性より高値に。男性の場合、小銭はポケットに直接入れている人もいそうですね。

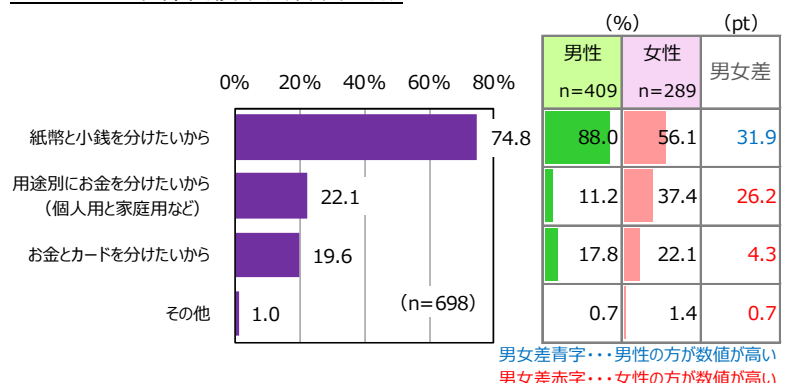
主に利用する決済方法別では、財布の個数にあまり差がないのは意外ですね。“キャッシュレス決済がメイン”の人でも「財布は持たない」は3.2%にとどまり、“完全キャッシュレス”に移行するのは現段階では難しいのでしょう。

【財布を複数個持ち歩く理由】もきいたところ(図表2)、「紙幣と小銭を分けたいから」が4分の3と最多となり、特に男性は88.0%と女性より31.9ポイントも高値に。「用途別にお金を分けたい」では逆に女性が26.2ポイント上回りますが、これは女性の方が家計を管理するケースが多いことを反映しているのかもしれませんが。3位の「お金とカードを分けたいから」19.6%は男女差は4.3ポイントに拮抗。“小売店のポイントカードなども増えがちなので、お金と分けて管理したい”と考えるのは男女共通のようです。

図表1 「あなたが普段、外出時に持ち歩く財布の数を教えてください」への回答(性年代別・主に利用する決済方法別)



図表2 「財布を複数個持ち歩く理由はなんですか」についての回答(複数回答、性別)

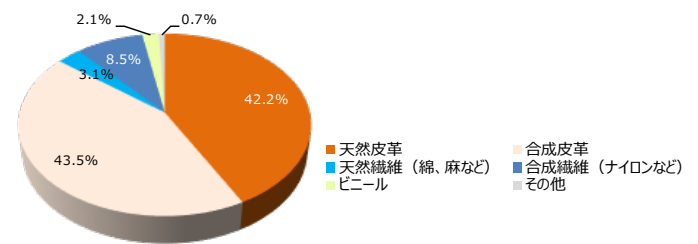


■ “皮革系”素材が人気、男女間で好みの形には差

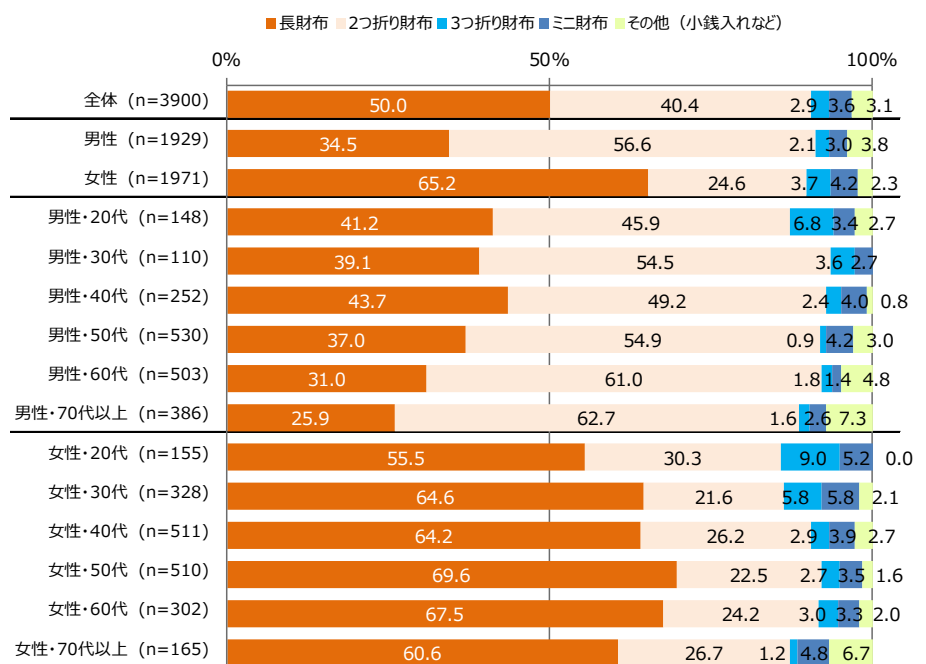
一口に“財布”と言っても、その素材や形状、色はさまざまです。そこで、メインの財布として、どんなものを使っているかを探ってみました。まず【素材】では(図表3)、最多は43.5%の「合成皮革」、これに42.2%と僅差で「天然皮革」が続きます、両者合計で85.7%と皮革系が圧倒的人気に。年代別では(図表非掲)、若年層は「合成皮革」が優位ですが、50代以降になると「天然皮革」が上回るようになります。年齢が上がるほど“本物志向”の人が増えるのでしょう。また「合成繊維」「天然繊維」の繊維系は11.6%にとどまりました。

財布の【形】では(図表4)、「長財布」50.0%、「2つ折り」40.4%がトップに。性別だと、男性56.6%が「2つ折り」、女性65.2%が「長財布」と男女差が鮮明に現れました。詳しく見ると、男性は20代では両者が拮抗しているのが、年代が上がるほど「2つ折り」が優勢に。一方で女性では一貫して「長財布」が20ポイント以上上回り、年代を問わず“長財布派”が多数を占めました。また最近流行の「3つ折り」や「ミニ財布」といったコンパクト型の財布は合計で6.5%ですが、男性20代や女性30代以下とは1割強と、男女とも若年層で一定の支持を集めました。女性は小さめのバッグを持つ人が多いことも背景にありそうですね。

図表3 「メインで使っている財布の素材は以下のどれですか」についての回答



図表4 「メインで使っている財布の形は以下のどれですか」についての回答(性年代別)



■ 男性の半数は“黒系”を選ぶ、女性は多様な色を楽しむ

ほぼ毎日持ち歩く財布だからこそ“色”にこだわる、という人もいるでしょう。そこで、使っている財布の【色】をたずねた結果が図表5です。スタンダードな「黒系」「茶系」がトップ2となりましたが、両者に17.4ポイントもの大差がついたのは意外ですね。「黒系」は男性で20代を除く全世代が5割超、70代以上では64.8%もの高値になりましたが、女性は全年代で3割以下にとどまりました。「茶系」は男性60代以上で3割前後の支持を集めた一方で、女性30代以下では2割を切るなど、女性は総じて低位に。「黒系」「茶系」に次ぎ女性の3位「ピンク系」で、若年層を中心に幅広い支持を集めました。「青系」も男性以上に女性が高率になるなど、全般に、男性は無難な色に集中、片や女性はさまざまな色を楽しんでいることがわかります。風水などで金運アップの色と言われる「緑系」「黄色系」はともに4%台、また“赤字”につながると避ける人もいる「赤系」は5.3%という結果に。言い伝えや迷信は気にせず、好きな色の財布を持つ人も少なくないようです。

図表5 「あなたが使っている財布の色は以下のどれですか」についての回答(複数回答、性年代別、上位10項目)

	n	黒系	茶系	青系	ピンク系	ベージュ系	赤系	緑系	黄色系	グレー系	白系
全体	3900	40.7	23.3	9.2	7.7	7.0	5.3	4.8	4.0	3.0	2.6
性別											
男性	1929	56.7	26.2	7.4	0.5	4.1	1.9	4.3	2.4	3.0	0.7
女性	1971	25.0	20.5	10.9	14.8	9.8	8.6	5.3	5.6	2.9	4.4
性年代別											
男性・20代	148	48.6	14.9	14.9	3.4	4.7	2.0	2.7	2.7	4.7	0.7
男性・30代	110	53.6	27.3	3.6	0.9	6.4	2.7	3.6	1.8	6.4	1.8
男性・40代	252	58.7	21.4	8.7	0.0	3.6	2.0	3.6	3.6	3.6	0.8
男性・50代	530	54.0	25.5	7.4	0.2	4.5	2.1	4.7	2.5	2.6	0.2
男性・60代	503	55.5	30.4	6.6	0.4	3.8	1.8	5.6	1.8	3.2	1.2
男性・70代以上	386	64.8	28.8	6.0	0.0	3.4	1.3	3.1	2.3	1.3	0.3
女性・20代	155	28.4	12.9	12.9	21.3	13.5	5.2	3.9	3.2	4.5	6.5
女性・30代	328	24.7	15.5	9.8	18.9	10.1	7.9	4.0	4.6	4.3	4.3
女性・40代	511	24.1	20.0	12.3	12.7	10.6	6.8	5.3	7.0	2.9	5.3
女性・50代	510	21.8	24.1	12.2	13.5	8.6	9.4	5.9	4.3	2.2	4.7
女性・60代	302	29.1	21.2	6.6	15.6	9.6	10.6	6.3	6.6	1.7	3.6
女性・70代以上	165	27.9	26.7	10.9	9.1	7.9	12.1	6.1	7.9	3.6	0.6

全体より、■ +10ポイント以上 ■ +5ポイント以上 ■ -5ポイント以上 ■ -10ポイント以上

■ こだわるのは、“お金”より“カード”の収納力

次に、財布を購入する際に【こだわる点】を聞いてみました(図表6)。49.8%と半数の人が挙げたのが「お金の出し入れのしやすさ」。「もたつくことなく、スムーズに会計を済ませたい」と感じる場面が多いことを反映しているのでしょう。これに、「デザイン」40.9%、「長く使える」38.6%、「色」37.8%が続きました。キャッシュレス決済の浸透を受けてか、「紙幣の収納力」「小銭の収納力」はともに2割以下となった一方で、「クレジットカードの収納力」「クレジットカード以外のカードの収納力」がともに36%台にのぼるのは興味深いところです。今や、お金よりカードの収納力を重視して財布を選ぶ時代になったのでしょうか。

性年代別にみると、「お金の出し入れのしやすさ」は男性が40代と70代以上を除く全年代で30%台にとどまりますが、女性では年代が上がるほどに高くなり、40代以上では6割超に。「小分けのしやすさ」も同様の傾向が見られることから、壮年以上の女性は“お金の出し入れ”や“中身の整理”のしやすさを重視する傾向があるようです。また性年代別の1位をみると、男性50代以下は「長く使える」、女性30代以下では「デザイン」に。さらに女性20代では「色」が2位であることから、若年層では男性は耐久性、女性は見た目や好みを重視して財布を選ぶ傾向がある、と言えます。

図表6 「財布を購入する際にこだわるのはどういった点ですか」への回答
(複数回答、性年代別、上位14項目)

	全体	お金の出し入れのしやすさ	デザイン	長く使える	色	クレジットカードの収納力	クレジットカード以外のカードの収納力	形	小分けのしやすさ	素材	紙幣の収納力	小銭の収納力	コンパクトさ	ブランド	薄さ
全体	3900	49.8	40.9	38.6	37.8	36.4	36.3	35.5	28.4	27.5	19.7	18.1	17.9	17.4	11.4
性別															
男性	1929	38.7	28.5	40.1	28.5	37.8	34.4	30.4	21.7	26.6	18.5	14.9	18.8	12.8	11.4
女性	1971	60.7	53.2	37.1	47.0	35.0	38.1	40.6	35.0	28.3	21.0	21.2	17.1	22.0	11.5
性年代別															
男性・20代	148	31.1	31.8	37.8	24.3	19.6	21.6	27.7	16.9	22.3	13.5	14.2	20.9	13.5	10.1
男性・30代	110	34.5	40.9	45.5	27.3	28.2	30.9	26.4	16.4	19.1	22.7	20.9	18.2	16.4	9.1
男性・40代	252	40.9	41.3	42.5	29.0	29.0	33.3	29.8	20.6	22.2	20.2	13.9	16.7	18.7	7.9
男性・50代	530	38.7	31.1	40.4	29.2	40.8	37.9	29.2	23.6	26.0	18.9	15.8	17.5	16.0	10.0
男性・60代	503	38.0	23.7	37.6	26.8	39.6	32.4	32.4	22.3	28.0	17.1	11.9	18.3	9.9	11.5
男性・70代以上	386	42.2	17.9	40.7	31.1	46.9	38.9	31.9	22.3	32.4	19.4	16.8	21.8	7.0	16.3
女性・20代	155	45.2	51.0	38.1	46.5	20.0	25.2	27.7	20.6	12.9	18.7	19.4	21.9	24.5	6.5
女性・30代	328	54.3	63.4	41.2	49.4	25.0	34.8	42.4	30.8	25.3	24.4	21.0	21.0	29.0	15.2
女性・40代	511	60.7	57.1	35.4	47.6	32.5	37.8	39.9	32.3	27.4	22.3	21.7	16.4	23.9	9.6
女性・50代	510	66.5	54.1	39.6	47.5	40.8	42.0	43.1	38.4	32.0	20.6	23.1	13.1	21.6	11.2
女性・60代	302	64.2	46.0	34.4	44.0	47.4	44.0	42.4	43.0	33.1	17.9	19.9	18.5	16.6	13.2
女性・70代以上	165	63.6	32.7	30.9	45.5	36.4	34.5	40.0	39.4	30.9	18.8	18.2	16.4	10.9	12.7

全体より、■ +10ポイント以上 ■ +5ポイント以上 ■ -5ポイント以上 ■ -10ポイント以上

■ 30代女性が最も財布にお金をかけている！？

“毎日持ち歩くものだから、ある程度値段が張っても良いものを長く持ちたい”、はたまた“手ごろな値段のものを短いサイクルで買い替えて気分転換”…財布に対する考え方は人それぞれでしょう。こうした傾向をみる意味から、【財布にかける予算】の上限を聞いてみました(図表7)。最多は「5,000円未満」26.2%、これに「5,000円～1万円未満」20.1%が続き、半数近くの人が「1万円未満」を上限と回答。これを男女別に見ると、男性54.8%・女性38.0%と16ポイント以上の差がありました。一方で、「5万円以上」(「5万円～10万円未満」+「10万円以上」)と回答した人も1割超にのぼり、特に女性30代では21.6%と突出。“自分へのご褒美”でハイブランドの財布を買う人が多いのかもしれない。

月間のお小遣い額別に見てみると、金額が大きいほどに財布の予算額も多い傾向があるのは納得がいく結果です。とはいえ、月間お小遣い額が“10万円以上”の人で「1万～4万円台」35.7%、「5万円以上」34.8%と差がないというのも、興味深いところです。

図表7 「メインで使う財布にかける予算の上限はいくらくらいですか」への回答(性年代別、月間お小遣い額別)

	全体	5,000円未満	5,000円～1万円未満	1万円台	2万円台	3万円台	4万円台	5万円～10万円未満	10万円以上
全体	3900	26.2	20.1	18.4	12.1	9.3	1.7	9.6	2.6
性別									
男性	1929	31.3	23.5	17.1	10.7	8.3	1.1	6.4	1.7
女性	1971	21.2	16.8	19.6	13.5	10.2	2.3	12.8	3.6
性年代別									
男性・20代	148	33.1	16.9	13.5	16.9	6.1	2.7	8.1	2.7
男性・30代	110	28.2	21.8	18.2	13.6	4.5	0.0	11.8	1.8
男性・40代	252	28.6	19.8	11.1	11.9	12.3	1.6	11.1	3.6
男性・50代	530	30.2	23.2	19.2	9.2	10.6	0.2	5.3	2.1
男性・60代	503	30.8	25.4	18.5	9.5	8.7	1.4	4.8	0.8
男性・70代以上	386	35.2	26.7	17.1	10.4	3.9	1.3	4.9	0.5
女性・20代	155	22.6	14.8	20.0	15.5	9.7	2.6	9.7	5.2
女性・30代	328	18.9	14.0	14.9	11.9	12.2	3.4	21.6	3.0
女性・40代	511	18.6	13.7	20.7	15.1	11.7	2.5	13.9	3.7
女性・50代	510	22.2	17.5	20.4	12.9	8.8	2.0	12.9	3.3
女性・60代	302	20.2	21.2	21.2	14.2	9.3	0.7	7.6	5.6
女性・70代以上	165	30.9	24.2	20.0	10.3	7.9	3.0	3.6	0.0
月間お小遣い額									
5,000円未満	530	47.5	18.1	15.7	6.8	4.0	1.5	5.5	0.9
～1万円未満	616	34.3	26.8	16.6	9.1	6.7	0.8	4.7	1.1
～2万円未満	1002	26.0	22.5	19.0	13.6	8.6	1.3	8.2	0.9
～4万円未満	896	19.0	18.1	21.5	14.7	11.8	2.3	9.8	2.7
～6万円未満	449	15.8	19.4	18.3	14.9	10.9	1.6	15.8	3.3
～8万円未満	99	9.1	11.1	21.2	15.2	17.2	2.0	15.2	9.1
～10万円未満	98	11.2	12.2	14.3	16.3	18.4	4.1	20.4	3.1
10万円以上	210	16.7	12.9	14.8	7.1	11.0	2.9	20.0	14.8

全体より、■ +10ポイント以上 ■ +5ポイント以上 ■ -5ポイント以上 ■ -10ポイント以上

■ 個性が現れる財布、“思い出の品”という側面も…

最後に、財布へのこだわりやエピソード、思い出などを自由に書いてもらいました。革のエージングを楽しんでいる人、財布をハンドメイドしている人など、様々な声が寄せられました。よく言われる“金運アップ術”も、黄色やゴールドといった財布の色や、“一粒万倍日”などの吉日に財布を買う・使い始める以外にも、多くのものがあるようですね。記念日や人生の節目の“定番のプレゼント”として、もらったり、あげたりすることも多い財布は、思い出が詰まったアイテムでもあります。キャッシュレス化が進むと、財布を持たない日がいつか来るのかもしれませんが、“思い出の品”として愛着のある財布は大切に持ち続けることになるのでしょうか。

《 財布へのこだわり、財布の思い出 》

【色・形…財布のこだわり、私のポリシー】

- キャッシュレスの時代にしてはちょっと厚い財布だけど気に入っていて、定期的にレザー用クリームでメンテナンスを行っている。(男性・50代)
- 内側のみ購入して、レザークラフトで自作する。小銭入れも然り。(男性・50代)
- 今使っているのは、表面は黒だが内側は鮮やかなオレンジ。本当はきれいな色の財布が好きだが、男性が持てる財布の無難な色はやっぱり黒。せめて内側は明るいオレンジにした。(男性・50代)
- ピンクが好きだが、大人になり大きなアイテムで取り入れることに抵抗がある。その点、財布は普段から持ち歩き必要時にしか出さないの、さりげない個性の演出と好きな色を持ち歩けるメリットがある。(女性・20代)
- ブランドには全く興味がないけど、財布だけは人前でお金を出して払うとき恥ずかしくないようなブランドやデザインを選んでいる。(女性・30代)
- 財布は人柄が出る。レシート、カード、お札…ぐちゃぐちゃに入れて、自慢そうにしている人間は信用できない。(男性・60代)

【購入時期、使い始める前に…金運アップ! ?】

- 引っ越して新居に入る前に玄関先から財布を投げ入れると、お金に恵まれるというイギリスの一部に伝わる言い伝えが印象に残っており、実際に引っ越した際に投げ入れました。(男性・50代)
- 財布を買う時は季節に注意。張る(春)財布は良し。空き(秋)財布は駄目。(男性・70代以上)
- 財布は人からプレゼントされた方がよいと聞いたことがあるので、買い替え時だなぁと思った時は母か姉に誕生日プレゼントとして貰うようにしています。(女性・40代)
- 金運が上がるのと紙幣が伸ばせる状態が良いとの観点から、ゴールド系の長財布を使用している。(男性・40代)

【財布の思い出】

- 娘が初めてプレゼントしてくれた黒の革財布は、絶対に捨てられません。私が購入するモノより、ずっと高価なお財布!! 嬉しくて感動、感謝の念を抱きました。私のタカラモノ。(女性・60代)
- 皮革職人だった祖父が作ってくれた蛇革の財布を、今でも大事に保管して、時々使っている。(男性・50代)
- 就職のお祝いに両親に買ってもらったライラック色の財布の美しい色は今でも忘れられません。ブランドの財布を何度も買い替えましたが、あれ程綺麗な色の財布は二度と出会っていません。(女性・50代)
- 昨年亡くなった父からの最期のプレゼントになった財布。ずっと使えるものを買えばいいよと。いつも一緒にいるような気がしています。(女性・40代)
- ずっと財布を買ってくれていた孫娘が、遠くに就職してなかなか会えないけど、財布を見ては案じている。私と孫娘との思い出の架け橋だ。(女性・70代以上)

【キャッシュレス化で変わる財布事情】

- ずっと長財布だったが、キャッシュレス時代になりコンパクトなものに買い替えて使っていた。しかしコンパクトすぎてカードが入らず、最近結局新しい長財布を購入した。(女性・40代)
- 昔は財布を持っていましたが、自分は財布を持つことはありません。デビットカードや電子マネーを使うようになり、現金を全く使わなくなったためです。(男性・20代)

《 「財布」に関する意識調査 質問一覧 》

- Q1. あなたが保有する財布の数を教えてください。また、あなたが普段、外出時に持ち歩く財布の数を教えてください。(お答えはそれぞれ1つ)
- Q2. あなたがメインで使っている財布の形は以下のどれですか。(お答えは1つ)
- Q3. あなたがメインで使っている財布の素材は以下のどれですか。(お答えはひとつ)
- Q4. あなたが使っている財布の色は以下のどれですか。複数使っている場合は全てお答えください。柄模様の場合は、その主な基調の色を教えてください。(お答えはいくつでも)
- Q5. あなたはどれくらいのサイクルでメインで使用している財布を買い換えますか。(お答えは1つ)
- Q6. あなたが財布を複数個持ち歩く理由はなんですか。以下の中で当てはまるものを全てお答えください。(お答えはいくつでも)
- Q7. あなたが財布を購入する際にこだわるのはどういった点ですか。当てはまるものを全てお答えください。(お答えはいくつでも)
- Q8. あなたがメインで使うお財布にかかる予算の上限はいくらくらいですか。(お答えは1つ)
- Q9. あなたが財布を持ち歩かない理由はなんですか。以下で当てはまるものを全てお選びください。(お答えはいくつでも)
- Q10. あなたの財布へのこだわり、財布の思い出などを自由にお書きください。(自由回答)

調査機関:株式会社プラネットによる調査企画をもとに、株式会社ネオマーケティングにて「財布」に関する意識調査を実施。

期間:2022年1月18日～21日、インターネットで4,000人から回答を得ています。

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html (バックナンバーもご覧になれます)

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財や暮らしに関する旬なトピックスなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

(感想や取り上げてほしいテーマなどお寄せください。今リリースに掲載していない結果や属性データもご紹介できます)

株式会社プラネット 広報部(河合、角田^{のど})

E-mail : koho-pr@planet-van.co.jp